※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　生物基礎」　（第一学習社）						
副教材等	セミナー　生物基礎＋生物（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「生物とは何か？」について、１年間を通じて考えていきます。
「生物の特徴」「遺伝」「恒常性」「植生」「生態系」の５つの視点から生物について眺めていきます。自分の中で知識を整理し、科学的な見方や考え方を身につけてください。実験や観察を自らデザインし，得られた結果から何が言えるのかを導き出せるようになってください。
１年後、自分なりに「生物」を語れるようになりましょう。

２　学習の到達目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

・日常生活や社会との関連を図りながら，生物や生物現象について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
・観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
・生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身につけている。	自然の事物･現象の中に問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，科学的に探究する力を身につけている。	自然の事物･現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物の特徴	生物の共通性 生物とエネルギー	a:生物の特徴、細胞、代謝について理解し、知識を身につけている。 顕微鏡の扱い方やプレパラートの作成法を習得している。 b:生物の特徴、細胞、代謝について説明できる。 実験結果をレポートなどにまとめることができる。 c:生物の特徴、細胞、代謝に関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。 実験結果をレポートなどにまとめ，積極的に他の人に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント レポート パフォーマンス課題	授業プリント レポート パフォーマンス課題 課題
	遺伝子とその働き	遺伝子の本体と構造 遺伝情報とタンパク質	a:ＤＮＡの構造とその複製のされ方、タンパク質合成、ゲノムについて理解し、知識を身につけている。 顕微鏡の扱い方やプレパラートの作成法を習得している。 b:ＤＮＡの構造とその複製のされ方、タンパク質合成、ゲノムについて説明できる。 実験結果をレポートなどにまとめることができる。 c:ＤＮＡの構造とその複製のされ方、タンパク質合成、ゲノムに関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。 実験結果をレポートなどにまとめ，積極的に他の人に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント レポート パフォーマンス課題	授業プリント レポート パフォーマンス課題 課題

※令和４年度以降入学生用

後期	ヒトのからだの調節	情報の伝達と体内環境の維持 免疫	a:恒常性、神経系、内分泌系、生体防御、免疫について理解し、知識を身につけている。 生物の解剖の仕方を習得している。 b:恒常性、神経系、内分泌系、生体防御、免疫について説明できる。 実験結果をレポートなどにまとめることができる。 c:恒常性、神経系、内分泌系、生体防御、免疫に関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。 実験結果をレポートなどにまとめ，積極的に他の人に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント レポート パフォーマンス課題	授業プリント レポート パフォーマンス課題 課題
	植生と遷移	植生と遷移 バイオーム	a:植生、遷移の過程としくみ、世界と日本のバイオームについて理解し、知識を身につけている。 植物の観察の仕方を習得している。 b:植生、遷移の過程としくみ、世界と日本のバイオームについて説明できる。 観察結果をレポートなどにまとめることができる。 c:植生、遷移の過程としくみ、世界と日本のバイオームに関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。 観察結果をレポートなどにまとめ，積極的に他の人に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント レポート パフォーマンス課題	授業プリント レポート パフォーマンス課題 課題

※令和４年度以降入学生用

	生態系とその保全	生態系と生物の多様性 生態系のバランスと保全	a:生態系の構造、生物どうしの関わり、生態系のバランスと保全、人間活動による生態系への影響について理解し、知識を身につけている。 身の周りの環境の観察の仕方を習得している。 b:生態系の構造、生物どうしの関わり、生態系のバランスと保全、人間活動による生態系への影響について説明できる。 観察結果をレポートなどにまとめることができる。 c:生態系の構造、生物どうしの関わり、生態系のバランスと保全、人間活動による生態系への影響に関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。 観察結果をレポートなどにまとめ，積極的に他の人に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント レポート パフォーマンス課題	授業プリント レポート パフォーマンス課題 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度